(19 日本国特許庁 (JP)

①特許出願公開

⑫公開特許公報(A)

昭56-113087

⑤Int. Cl.³
F 04 C 2/44

識別記号

庁内整理番号 6965-3H ❸公開 昭和56年(1981)9月5日

発明の数 1 審査請求 未請求

(全 3 頁)

のバネ圧着式変型カムリング型ラジアルポンプ

願 昭55-16034

②出 願 昭55(1980)2月14日

仍発 明 者 玉田興基

東京都目黒区鷹番2丁目13-5 三條方

⑪出 願 人 玉田興基

東京都目黒区鷹番2丁目13-5

三條方

明 細 書

1 発明の名称

@特

バネ圧着式変形カムリング形ラジアルポンプ

2 特許請求の範囲

- (1) 吸入口 1'、排出口 8'を仕切るカムリング突出部 9, 9'及び カムリング 2'の有る変形カムリングを持つ事を特徴とするパ 木圧着式変形カムリング形ランアルポンプ
- (2) シリンダー44'4"がカムリング2,2'カムリング突出部9,9'に内接しながら動く様にシリンダーバネ55'5"がを介してシリンダー44'4"がを引っぱり又は圧着させるパネ調圧カム6及シリンダーバネ55'5"5"を持つ事を特徴とする前記請求の範囲第1項記載のパネ圧着式変形カムリング形ラジアルポンブ
- (3) シリンダーパネ5、5′、5″、5″の中にパネ5 (1) パネハヴ ジング5 - (2) パネ受皿5 - (3) パネカム受ケ5 - (4)を組込 みシリンダー4とパネ調圧カム6の溝とを結び、シリンダー 4とカムリング2、2′がほどよく圧着する事を特徴とする前 記請水の範囲第1項記載のパネ圧着式変形カムリング形ラジ アルポンプ

4) シリンダーバッキン 15,15',15',15',15''の有る 関形のシリンダー 4,4',4'',4''及防塵 パッキン 16,16',16'',16'',0有るシリンダープロック3を持つ事を特徴とする前記請求範囲第 2 項記載のバネ圧着式変形カムリング形ラジアルポンプ

特開昭56-113087(2)

3 発明の詳細な説明

この発明はラジアルポンプに関する。

小形でありながら排出容量がひじょうに大きい事が特徴であ り、シリンダーとカムリングの摩耗を少なくした構造である。

図について説明すれば、第1図はとの発明のポンプの断面図、第2図は第1図のA・中心軸・A′及A・中心軸・A″線に沿う断面を図示したものである。装置はカムリング2内に収められ中心軸7がそれを貫通している、その中心軸7にシリンダーブロック3が取りつけてある。

ンリンダーブロック 3 には夫々 4 枚のシリンダー 4, 4', 4" がシリンダーピン 12 により取付けられておりシリンダーピン 12, 12', 12'' を中心にして 70 度ぐらいの回転運動を行える。そしてシリンダー 4, 4', 4" の先端はオイルシール 15, 15', 15" が埋め込まれている。シリンダーパネ 5, 5', 5",5",の一端はシリンダー 4, 4', 4" に取付けられ。他端はパネ調圧カム 6 の溝にそって摺動していく。はずれないようにシリンダーブロック 3 とパネ調圧カム 6 に挟まれているので回転方向にのみ動く。パネ調圧カム 6 はカムリング蓋 15 にポルトで固定してある。

又,吸入口 1'と排出口 8'はカムリング突出部 9 , 9'によって 完全にさえぎられているし、その中間にオイルシール 10 によ って気密を保つ構造とする。又排出口 8′,吸入口 1′はシリンダー 4 の編より 2 割以上幅を小さくしてシリンダー 4 が飛出ない構造とする。

次に作用について説明すると、中心軸 7 を原動機によって左回転させると、シリンダーブロック 3 及びシリンダー 4、4、4、4、4が1が回転し、吸入口1、から入って来た吸入物はシリンダー 4 の動きにつれて吸入され、その次に回ってきたシリンダー 4 がに囲まれて回転する。カムリング 2'の所まで圧送されるとシリンダー 4 はンリンダーバネ 5 によって中心軸方向に引っぱられ回転半径を小さくして行く。シリンダーバネ 5 の中心軸側はパネ調圧カム 6 の溝にそって擂動しており、シリンダー 4 がカムリング突出部 9 の所へ来た時にはシリンダー 4 はシリンダープロック 3 内に収まるように引っぱり、シリンダー 4 がカムリング突出部 9'の所をすぎたら外へ押し出すようにパネ調圧カム 6 の溝の切って有るので、カムリング突出部 9、9'の内側をくぐりぬける。吸入物は後から回って来たシリンダー 4"の排出物といっしょに排出口8'から出て行く。

又シリンダー4は再び吸入物を圧送して行く。

4 図面の簡単な説明

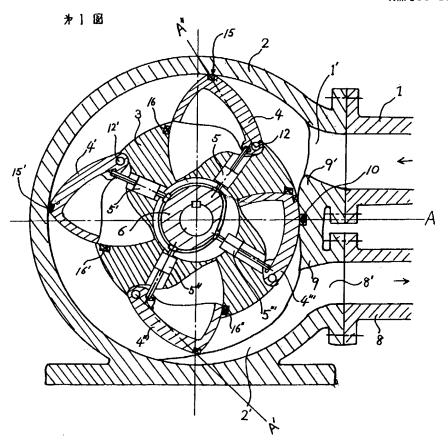
第1図はこの発明のポンプの断面図, 第2図は第1図のA-

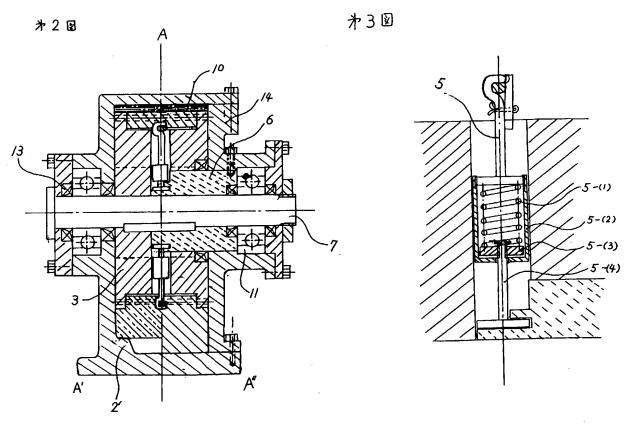
中心軸ーA*・A~中心軸ーA*に沿り断面をわかりやすく切った 図である。

第3図はシリンダーバネの拡大図である。

(符号の説明)

- 1 …… 吸入口パイプ
- 1' …… 吸入口
- 2 …… カムリング
- 2' …… カムリング
- 3 …… シリンダーブロック
- 4,4',4",4" …… シリンダー
- 5, 5', 5", 5" …… シリンダーバネ
- 5 -(1) ---------- ス 、 未
- 5 (2) ………… パネハウジング
- 5 -- (3) パ オ 受 皿
- 5-(4) ………… パネカム受ケ
- 6 …… パネ調圧カム
- 7 ----- 中心軸
- 8 …… 排出口パイプ
- 8' …… 排 出 口
- 9,9'..... カムリング突出部
- 10 …… オイルシール
- 11 …… ペアリング
- 12 …… シリンダーピン
- 13 …… オイルシール
- 14 …… カムリング蟇
- 15,16… パツキシ 0





-463-

05/11/2004, EAST Version: 1.4.1

PAT-NO:

JP356113087A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 56113087 A

TITLE:

SPRING PRESSURE CONTACT DEFORMATION

TYPE CAM RING TYPE

RADIAL PUMP

PUBN-DATE:

September 5, 1981

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

TAMADA, OKIMOTO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

TAMADA OKIMOTO

N/A

APPL-NO:

JP55016034

APPL-DATE: February 14, 1980

INT-CL (IPC): F04C002/44

US-CL-CURRENT: 418/263

ABSTRACT:

PURPOSE: To reduce the friction between a cylinder and a cam ring, in such a manner that the cylinder will be contained in a cylinder block when the cylinder reaches to the first cam ring projection while it is pushed outward when the cylinder passed through the next projection.

CONSTITUTION: When the central shaft 7 rotates leftward, a cylinder block 3 and cylinders 4, 4', 4" and 4''' will rotate to suck the material to be sucked through a suction port 1' in accordance with the rotation of the cylinder 4 and rotated while being surrounded by the following cylinder 4". When it is pressure fed to a cam ring 2', the cylinder 4 is pulled radially by means of a spring 5 to reduce the rotary diameter. The center shaft side of the spring 5 is sliding along the groove in a spring pressure adjusting cam 6, where the cylinder 4 is contained in a cylinder block 3 when it will reach to a cam projection 9, while it is pushed outward when it will pass through a projection 9'. Consequently the friction between the cylinder and the cam

ring can be reduced.

COPYRIGHT: (C)1981,JPO&Japio